東亜ディーケーケー㈱
**SDS 番号:C2384303-M00600-1**
**製品名:アルミニウム用マスキング剤 2.9L**

作成日　2008 年 12 月 05 日
改訂日　2014 年 03 月 19 日

# 安全データシート

## １．製品及び会社情報

| | | |
|---|---|---|
| 製　品　名 | ： | アルミニウム用マスキング剤 2.9L |
| カタログ No | ： | 2384303 |
| 品目コード | ： | HACH1037 |
| 会　社　名 | ： | 東亜ディーケーケー株式会社 |
| 住　　所 | ： | 東京都新宿区高田馬場 1-29-10 |
| 担 当 部 門 | ： | HACH 営業部 |
| 電 話 番 号 | ： | 04-2957-6152 |
| ＦＡＸ 番 号 | ： | 04-2957-9906 |

## ２．危険有害性の要約

ＧＨＳ分類

物理化学的危険性　　金属腐食性物質　区分 1

（上記で記載がない危険有害性は、分類対象外か分類できない）

ＧＨＳラベル要素

絵表示

| | |
|---|---|
| 注意喚起語 | 警告 |
| 危険有害性情報 | 金属腐食のおそれ |
| 注意書き | |
| 安全対策 | 他の容器に移し替えないこと。 |
| 応急措置 | 物質被害を防止するため流出したものを吸収すること。 |
| 保管 | 耐腐食性内張りのある耐腐食性容器で保管すること。 |
| 廃棄 | ソーダ灰や重炭酸ナトリウムなどのアルカリでｐＨ６～８に調整する。冷水弁を全開にし、薬剤をゆっくりと排水へ流す。または、都道府県知事の許可を得た廃棄物処理業者に委託処理をする。系内は、冷水を５分以上流して洗浄する。 |

## ３．組成及び成分情報

単一製品・混合物の区別：　混合物

| 化学名又は一般名 | メルカプトコハク酸 | 硫酸アンモニウム | 水 |
|---|---|---|---|
| 含有量 | 1.0～10.0 (w/v)% | 40.0～50.0 (w/v)% | 45.0～55.0 (v/v)% |
| 化学式又は構造式 | $C_4H_6O_4S$ | $(NH_4)_2SO_4$ | $H_2O$ |
| 官報公示整理番号 | | | |
| 化審法 | 2-1451 | 1-400 | ― |
| 安衛法 | ― | ― | ― |
| CAS　No | 70-49-5 | 7783-20-2 | 7732-18-5 |

## ４．応急措置

眼に入った場合　：　直ちに流水で１５分以上洗眼し、医師に連絡する。
皮膚に付着した場合　：　大量の水にて１５分以上洗う。炎症が拡がる場合は、医師の診断を受ける。
飲み込んだ場合　：　大量の水を与え、直ちに医師の診断を受ける。
吸入した場合　：　新鮮な空気の場所に移動する。

## ５．火災時の措置

燃焼性　：　不燃性である
引火点　：　該当せず
方法　：　該当せず
燃焼限界
　爆発下限　：　該当せず
　爆発上限　：　該当せず
自然発火温度　：　該当せず
有害燃焼製品　：　不燃性である
火災/爆発の危険性　：　火災、爆発の恐れなし
　静電放電　：　報告なし
　機械的衝撃　：　報告なし
消火剤　：　火災の状況に応じて適切な消火剤を使用する。
消火方法　：　消火作業の際は、自給式呼吸器および防護服を着用する。

## ６．漏出時の措置

漏出対応通告　：　有害物質に関わる緊急時措置に適切な認定を受けた人のみにより漏出時の対応措置を講じること。
環境に対する注意事項　：　漏出物の環境への流出を防ぐこと。
回収、中和　：　ソーダ灰や炭酸水素ナトリウムなどのアルカリで漏出物を覆い、スラリーを大き目のビーカーにすくい取る。大量の水で希釈する。ソーダ灰や炭酸水素ナトリウムなどのアルカリでｐＨを６～８に調整する。漏出場所は、石鹸水で除染する。
避難措置　：　漏出物処理に当たり必要であれば避難する。状況に応じて避難規模を拡大する。

## ７．取扱い及び保管上の注意

取扱い　：　眼、皮膚に付着しないようにすること。ミストや蒸気を吸入しないように注意すること。取扱い後は、手や顔などをよく洗うこと。本製品を使用する際は、一般的な労働衛生上の規則に従うこと。
保管　：　使用後は、容器を密栓して保管する。
　燃焼性分類　：　該当せず

## ８．ばく露防止及び保護措置

設備対策　：　近くに洗眼設備を設けること。本製品を使用する際は、一般的な労働衛生上の規則に従うこと。
個人用保護具
　眼の保護　：　ゴーグル型保護眼鏡
　皮膚の保護　：　使い捨てラテックス手袋
　呼吸器の保護　：　適切な換気
予防措置　：　眼や皮膚との接触を避ける。蒸気/ミストを吸引しない。取扱い後は手、顔等をよく洗う。

## ９．物理的及び化学的性質

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 形状 | ： | 液体 | 臭い | ： | 硫黄臭 |
| 色 | ： | 濁った黄褐色 | ｐＨ | ： | 2.74 |
| 分子量 | ： | 該当せず | | | |
| 蒸気圧 | ： | 該当せず | | | |
| 蒸気密度（空気=1） | ： | 該当せず | | | |
| 沸点 | ： | 98℃；208℉ | | | |
| 融点 | ： | -16℃；3℉ | | | |
| 比重（水=1） | ： | 1.228 | | | |
| 蒸発速度（水=1） | ： | 該当せず | | | |
| 揮発性有機化合物含有量 | ： | データなし | | | |
| 分配係数（n-ｵｸﾀﾉｰﾙ/水） | ： | データなし | | | |

溶解度

| | | |
|---|---|---|
| 水 | ： | 溶解する |
| 酸 | ： | 溶解する |
| その他 | ： | データなし |

金属腐食性

| | | |
|---|---|---|
| スチール | ： | 8.026mm/yr；0.316 in/yr |
| アルミニウム | ： | 0.356mm/yr；0.014 in/yr |

## １０．安定性及び反応性

| | | |
|---|---|---|
| 化学的安定性 | ： | 適切な条件下にて安定である。 |
| 避けるべき条件 | ： | 蒸発、極端な温度 |
| 反応性/非共存性 | ： | 酸化剤、硝酸カリウムとの共存不可 |
| 危険有害な分解生成物 | ： | 熱分解により、硫黄酸化物、アンモニア、窒素酸化物の有毒・腐食性ヒュームを発生する。 |
| 有害物質の重合 | ： | 起こらない |

## １１．有害性情報

製品毒性データ

| | | |
|---|---|---|
| LD50 | ： | 報告なし |
| LC50 | ： | 報告なし |
| 経皮毒性 | ： | 報告なし |
| 皮膚及び眼刺激性 | ： | 報告なし |
| 変異原性 | ： | 報告なし |
| 生殖毒性 | ： | 報告なし |

成分有毒性データ

メルカプトコハク酸：経口ラット LD50=800mg/kg
硫酸アンモニウム：経口ラット LD50=2840mg/kg

## １２．環境影響情報

| | | |
|---|---|---|
| 製品環境影響情報 | ： | 本製品に関しての環境影響データはない。 |
| 成分環境影響情報 | ： | 本製品の成分に関しての環境影響データはない。 |

## １３．廃棄上の注意

| | | |
|---|---|---|
| 残余廃棄物 | ： | ソーダ灰や重炭酸ナトリウムなどのアルカリでｐＨ６～８に調整する。冷水弁を全開にし、薬剤をゆっくりと排水へ流す。系内は、冷水を５分以上流して洗浄する。または、都道府県知事の許可を得た廃棄物処理業者に委託処理をする。 |
| 汚染容器・包装 | ： | 容器は適切な溶媒にて３回以上すすいだ後、一般廃棄物として規制に準じて処理する。 |

## １４．輸送上の注意

国内規制

| | | |
|---|---|---|
| 陸上規制情報 | : | 該当せず |
| 海上規制情報 | : | 船舶安全法に従う |
| 航空規制情報 | : | 航空法に従う |
| 国連番号 | : | 3265 |
| 国連分類 | : | クラス 8（腐食性物質） |
| 容器等級 | : | Ⅲ |
| 緊急時応急措置指針番号 | : | 153 |
| 輸送の特定の安全対策及び条約 | : | 輸送に際しては直射日光を避け、容器の漏れのないことを確かめ、落下、転倒、損傷がないように積み込み、荷くずれの防止を確実に行なう。 |

国際規制

運輸規制情報

| | | |
|---|---|---|
| Proper Shipping Name | : | Corrosive Liquid, acidic, organic, N.O.S.(Mercaptosuccinic Acid Solution) |
| Hazard Class | : | 8 |
| Subsidiary Risk | : | Not Applicable |
| ID Number | : | UN3265 |
| Packing Group | : | Ⅲ |

航空規制情報

| | | |
|---|---|---|
| Proper Shipping Name | : | Corrosive Liquid, acidic, organic, N.O.S.(Mercaptosuccinic Acid Solution) |
| Hazard Class | : | 8 |
| Subsidiary Risk | : | Not Applicable |
| ID Number | : | UN3265 |
| Packing Group | : | Ⅲ |

海上規制情報

| | | |
|---|---|---|
| Proper Shipping Name | : | Corrosive Liquid, acidic, organic, N.O.S.(Mercaptosuccinic Acid Solution) |
| Hazard Class | : | 8 |
| Subsidiary Risk | : | Not Applicable |
| ID Number | : | UN3265 |
| Packing Group | : | Ⅲ |

その他の情報

本製品はケミカル・キットの一部として出荷されることがある。ケミカル・キットは以下のとおり分類される。国連分類：クラス９（その他の危険物質）、国連番号：３３１６

## １５．適用法令

| | | |
|---|---|---|
| 化学物質管理促進法（ＰＲＴＲ） | : | 該当せず |
| 労働安全衛生法 | : | 該当せず |
| 毒物及び劇物取締法 | : | 該当せず |
| 航空法 | : | 腐食性物質（施行規則第１９４条危険物告示別表第１）その他の腐食性物質（有機物）（液体）（酸性のもの） |
| 船舶安全法 | : | 腐食性物質（危規則第３条危険物告示別表第１）その他の腐食性物質（有機物）（液体）（酸性のもの） |
| 水質汚濁防止法 | : | 有害物質（法第２条、施行令第２条、排水基準を定める省令第１条）硫酸アンモニウム |
| 海洋汚染防止法 | : | 有害液体物質（Ｚ類物質）（施行令別表第１）硫酸アンモニウム |

## １６．その他の情報

引用文献等

① Hach Company MSDS No.00600 (Masking Reagent for Aluminum Series 5000)
② 化学物質総合検索システム、(独)製品評価技術基盤機構
③ ezCRIC-2013 日本ケミカルデータベース㈱
④ JIS Z7252-2014 および Z7253-2012

記載内容の取扱い

この安全データシートは各種の文献などに基づいて作成していますが、必ずしもすべての情報を網羅しているものではありませんので、取扱いには十分注意してください。

また含有量、物理／化学的性質、危険有害性などの記載内容は情報提供であり、いかなる保証をなすものではありません。

なお、注意事項は通常の取扱いを対象としたものであり、特殊な取扱いをする場合には、その用途・用法に適した安全対策を実施してください。

その他

ＧＨＳ分類は JIS Z 7252 に基づくものであり、ＨＡＣＨ社のＧＨＳ分類とは異なる場合があります。取扱いの際は、この安全データシートをご参照ください。